

「ふれあいの里」だより

平成25年4月1日発行 第185号

歴史博物館をのぞいてみよう！

<4月の展示品>

日本画家 栗田真秀

- ・栗田真秀画「二神降臨図」
- ・栗田真秀画「田道間守公之図」
- ・栗田真秀画「応神天皇図」
- ・栗田真秀画「天宇受売命図」
- ・栗田真秀画「日本武尊絵」

和本の世界

- ・山東京伝作『繁千話』
- ・為永春水作・梅亭金鷲作『処女七種』
- ・感和亭鬼武作『旧観帖』
- ・為永春水作『春色袖之梅』
- ・十返舎一九作『東海道中膝栗毛』

萬古焼コーナー

- ・有節萬古 色絵月秋草文墨池
- ・有節萬古 青磁卍文蓋物
- ・有節萬古 色絵白魚文蓋物

【博物館あれこれ】

大島宝水と古松一出会いから「文台」を譲るまで一

現在当館では、俳人岡野知十おかのちぢゅうが使用していた「文台」ぶんだいを所蔵しており、過去の展示会でも幾度か出品しています。この文台は、知十の門弟の一人大島宝水たけのたけみ*が知十から譲り受けたもので、さらに古松が譲り受けました。その由来と経緯については、岡本勝氏が「岡野知十の文台」（『青樹』8月号 平成9年、のち『俳文学の森で』に所収）と題して、聞き取りや付属資料などにより詳しく考察しています。

文台の元々の持ち主である岡野知十は、明治期俳壇の巨匠の一人です。その著名な俳人から譲り受けた大切な文台を、なぜ宝水は古松に譲ることにしたのか。「岡野知十の文台」では詳しく書かれなかったこの疑問について、ここでは『松の葉』を中心に考えてみます。

まずは、宝水と古松の出会いから話を始めましょう。

(1) 出会い

そもそも古松は、どのようにして大島宝水の存在を知ったのでしょうか。ヒントとなるのは伊藤其風最後の言葉です。

同氏最後の言として私に与えてくれたのは、…若しも君が俳誌を持つならば（当時俳誌発行の準備中であった）、東京にて岡野知十先生及其高弟大島宝水なる先生に選者後援を乞うこと。…（「大島宝水先生を訪う」昭和38年6月号）

伊藤其風は古松の先輩で、高橋其光を紹介し、俳誌の準備も一緒にしていました。しかし、病にかかり、自分の命が残り僅かであることを悟り、古松に今後の俳句人生についての指針を語ります。ここで、古松ははじめて岡野知十及び大島宝水の存在を知ることになります。その後、古松は其風の言葉を忠実に守って俳誌運営を行います。その中で宝水とは、

「松の葉」第1号は大正8年7月15日発行であり、その後間もなく故其風兄の言に依る大島宝水先生を選者として御快諾を得たのであった。（「大島宝水先生を訪う」）とあるように、『松の葉』創刊から「その後間もなく」古松は宝水と無事連絡を取ることができ、選者として運営に携っていただけられるようになったとしています。

*大島宝水 おおしまほうすい 俳人。明治13（1880）・8.25～昭和46（1971）・5.16、90歳。東京生れ。本名、貞吉。岡野知十の雀会、『半面』に参加。知十句集『鶯日』（昭8）を編集。著作『新俳句類選』（明39）ほか。（『俳文学大辞典』角川書店、1995年）

図書館へ行こう!

4月になり、新しい年度がスタートしました
初めての人と出会う機会が増える季節です
そこで、今月は人に好感を持ってもらえる『話し方・マナー』の本を揃えました
ぜひ、図書館までご来館ください



聞き上手になる本

この相手・この場面これが正しいマナーです

人は見た目が9割

初対面の印象がぐっと良くなる本

世界一の美女になる話し方

“初対面の女王”が明かすたった1分でうちとけ、30分以上会話がつづく話し方

親子で見直すエチケット

人には聞きにくい嫌われない作法101

20歳からのマナー

近所づきあいの上手なコツ

男のキレイ基本講座

感じがいい「そのひとこと」の言い方

話し方の特法則

「知らない」では恥をかく正しい敬語の使い方

「メール好感度」を格段に上げる技術

一般書

児童書

正しい暮らし方読本

挨拶絵本

わにのアーサーおよばれにいく

13歳からの論理的な話し方のトレーニング

こういときどうするんだっけ

生活科ブックさあやってみよう7 友だちとなかよく

小学生のときに身につけたい礼儀と作法

子どものマナー図鑑1 ふだんの生活のマナー

子どものマナー図鑑2 食事のマナー

子どものマナー図鑑3 でかけるときのマナー

子どものマナー図鑑4 おつきあいのマナー

子どものマナー図鑑5 12か月・行事のマナー

やってきたオハシマン

手で食べる?

まちがいたらけの言葉づかい1 あいさつ・ていねい語

新着図書



労働組合運動とはなにか／熊沢誠／岩波書店
医者に殺されない47の心得／近藤誠／アスコム
伝え方が9割／佐々木圭一／ダイヤモンド社
岳飛伝 4 日暈の章／北方謙三／集英社
住民主体の地域子育て支援／山縣文治／明石書店
たのしいお灸／横山美樹／学研パブリッシング
抗がん剤のすべてがわかる本／矢沢サイエンスオフィス／学研パブリッシング
図解でよくわかる地下鉄のすべて／JTBパブリッシング
おみやげと鉄道／鈴木勇一郎／講談社
一路 上／浅田次郎／中央公論新社
一路 下／浅田次郎／中央公論新社
マタニティ・グレイ／石田衣良／角川書店
執着／堂場瞬一／角川書店
モナミは宇宙を終わらせる？／はやみねかおる／角川書店
蘭陵王の恋／平岩弓枝／文藝春秋
桜ほうさら／宮部みゆき／PHP研究所
パン屋を襲う／村上春樹／新潮社
明日死ぬかもしれない自分、そしてあなたたち／山田詠美／幻冬舎
すぐわかるOutlook 2013／神田知宏／アスキー・メディアワークス
できるPowerPoint 2013／井上香緒里／インプレスジャパン
新視点三重県の歴史／毎日新聞社津支局／山川出版社
ボリビアを知るための73章／眞鍋周三／明石書店
Q&A外国人・留学生支援「よろず相談」ハンドブック／永井弘行／セルバ出版
シニアのためのヒット曲&名曲でフィットネス／斎藤道雄／黎明書房
アルコール依存症は治らない《治らない》の意味／なだいなだ／中央法規出版
鴨長明伝／五味文彦／山川出版社

一般書

クモの巣図鑑／新海明／偕成社
こぎつねいちねんせい／斉藤洋／あかね書房
体育館の日曜日／村上しいこ／講談社
どろんこ！どろんこ！／むらかみやすなり／講談社
名字のひみつ 4 名字びっくりランキング！／森岡浩／フレーベル館
領土を考える 2 日本の領土問題を考える／塚本孝／かもがわ出版
よくわかる地図記号 2 きまりを知ろう／山岡光治／汐文社
ゴリラでたまご／内田麟太郎／WAVE出版
ハンヒの市場めぐり／カン・ジョンヒ／光村教育図書
飛行機のしくみ／白鳥敬／誠文堂新光社
食べもの市場・食料問題大事典 1 市場からみえる食の流通・販売／藤島廣二／教育画劇

児童書

おねがい

図書館の資料は町民の皆様の貴重な財産です。大切に扱ってください。

- ・資料を借りるときは必ず貸出手続きを済ませてください。
無断持ち出しは絶対にしないで下さい。
- ・次に読みたい方が待っていますので、返却期限は必ず守ってください。
- ・資料への書き込みや切り取り等は絶対にしないで下さい。
- ・資料を紛失・破損または汚損したときは速やかに図書館に届けてください。
(状態によっては弁償していただく場合もあります。)
- ・図書カードはなくさないように大切に保管してください。
- ・図書カードの貸し借りはしないで下さい。



お知らせ

メンバー募集のお知らせ

「がけやま」では、図書館で本の読み聞かせ(おはなし会)を行っています。一緒に活動して下さる方は、ぜひ図書館のカウンターまでお越しください。

おはなし会
4月13日(土)・27日(土)
15:00~
おはなしの部屋にて



図書館は多くの方が利用する公共の場です。皆さんが気持ちよく利用できるようご協力下さい。

- 図書館内での飲食やガムを噛む等の行為はお断りします。
- お子様の館内でのおしゃべり、遊びその他の迷惑となる行為については保護者の方からのご注意をお願いします。
- 図書館内では、他の利用者の読書の妨げになるため携帯電話の使用を禁止します。
- ゲーム機等の持込使用は禁止します。また、パソコン、電卓等の操作音で他の利用者に迷惑がかからないようご注意ください。

4月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



休館日



学習室開放日

4月2日(火)は、3月分の月末整理のため、
4月30日(火)は、4月分の月末整理のため、
5月31日(金)は、5月分の月末整理のため、
博物館・図書館とも休館致します。何卒ご了承ください。



◎土・日曜日・春休みは視聴覚室を学習室として開放します。

(行事等により利用できない場合もありますのでご了承ください)

開放時間:9:00~16:45まで

発行/朝日町教育文化施設 TEL 059-377-6111